



第86期 報告書

2020年1月1日～2020年12月31日

 鳥越製粉株式会社

証券コード：2009

株主の皆様へ

株主の皆様には平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当社第86期（2020年1月1日から2020年12月31日まで）の報告書をお届けするにあたり、ここに営業の概況についてご報告申し上げます。

2021年3月30日

代表取締役会長兼社長 鳥越 徹



営業の概況

当期のわが国経済は、世界規模での新型コロナウイルス感染拡大の影響により社会・経済活動が長期に亘り著しく停滞し、景気は急速に悪化しており、感染拡大に未だ収束の見通しが立たないなど、予断を許さない状況が続いております。

食品業界におきましては、外出自粛要請等により内食需要が増加する傾向がみられたものの、昨年4月の緊急事態宣言発出に伴う商業施設、店舗等の臨時休業や営業時間の短縮、インバウンド消費

の激減などにより、外食需要は大きく減少しました。経済活動の制限や自粛生活が継続している中、感染再拡大により先行きは更に不透明な状況にあります。

当社グループの取扱い製品は業務用（BtoB）が大半であり、お取引先の営業時間の短縮や一部店舗の閉鎖などによる需要減少の影響を受けており、当社の出荷数量が新型コロナウイルス感染拡大前の水準に戻るには、今暫く時間が必要な状況です。

このような状況の中にあつて当社グループは、中期経営計画「TTC150 Stage1」の最終年度の当期において、将来の持続的成長に向けた諸施策に取り組みました。精麦飼料部門の更なる業容拡大のために、当社100%出資の新規連結子会社を設立し、石橋工業株式会社より精麦および飼料ならびに倉庫部門の事業を譲り受けました。これにより、当社が注力している「食事用大麦」をはじめとする穀物事業における販売の拡大へ向けて営業推進体制を強化いたしました。

販売面につきましては、需要減少に伴う小麦粉出荷数量の減少などにより、売上高は181億8千2百万円と前年同期に比べ18億8千4百万円（9.4%）の減収となりました。

収益面につきましては、コスト削減に努めましたが、減収の影響により経常利益は10億1千万円と前年同期に比べ3億8千万円（27.4%）の減益、当期純利益は特別損失（投資有価証券評価損等）を計上したことにより、5億6千2百万円と前年同期に比べ4億3千6百万円（43.7%）の減益となりました。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による需要の減少が続く中、販売競争は一段と激しさを増し

ており、厳しい経営環境が続くものと思われま

す。当社といたしましては、安定的かつ継続的な食品供給の責任を果たすために、従業員の感染を防止し、お客様の安全も確保しながら事業活動を継続してまいります。

また本年よりスタートした新たな中期経営計画「TTC150 Stage2」におきましては、厳しい経営環境下でも持続的成長を可能とする自己変革の期間と位置づけ、次のような施策を中心にグループ一丸となって改革の実現に向けて取り組んでまいります。

- ① 営業組織の再編成
- ② 営業組織に連動した研究開発体制および生産拠点の再構築
- ③ デジタル化による全社的業務改革の推進

当社といたしましては、顧客本位の事業活動を通じて社会に貢献し、「世の中になくてはならない企業」として持続的成長と企業価値の更なる向上を目指し、地域社会、日本、そして世界の人々の生活文化の向上に貢献してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後なお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

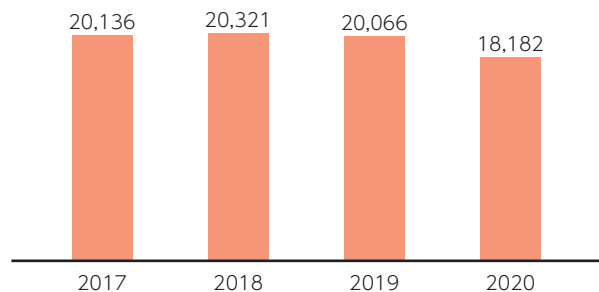
業績ハイライト (単体)

売上高

18,182百万円
前期比9.4%減



(単位：百万円)

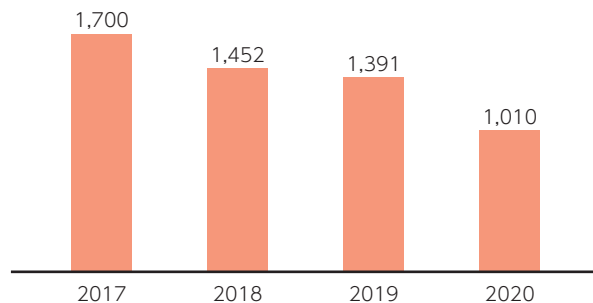


経常利益

1,010百万円
前期比27.4%減



(単位：百万円)

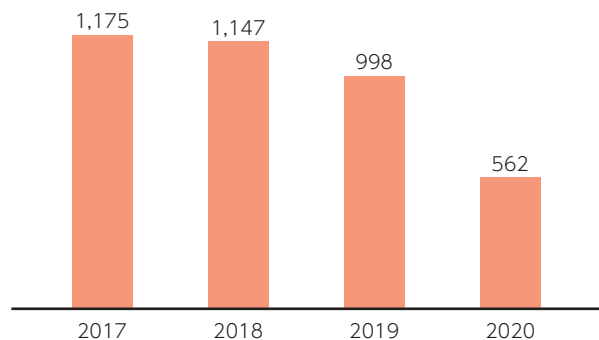


当期純利益

562百万円
前期比43.7%減



(単位：百万円)

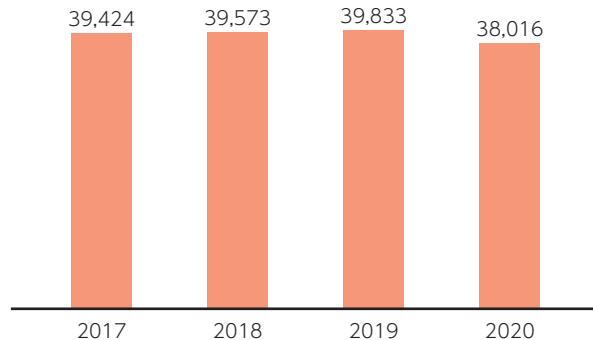


総資産

38,016百万円
前期比4.6%減

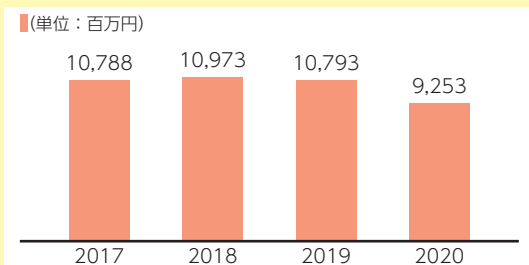


(単位：百万円)



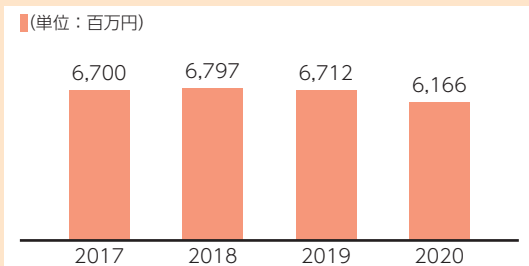
各部門の概況

製粉部門



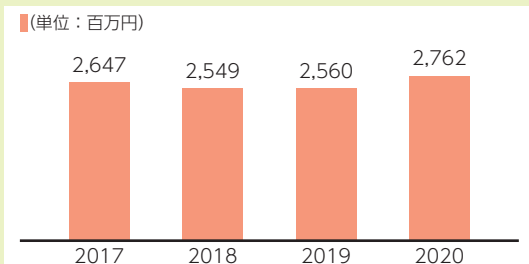
輸入小麦の政府売渡価格引き下げに伴い製品価格の値下げを実施したことに加え、需要減と販売競争激化により出荷数量が減少した結果、売上高は92億5千3百万円と前年同期に比べ15億3千9百万円（14.3%）の減収となりました。

ミックス類等加工食品部門



低糖質食品シリーズ「パンdeスマート」の売上は増加しましたが、需要減による既存商品や加工食品の出荷数量が減少した結果、売上高は61億6千6百万円と前年同期に比べ5億4千6百万円（8.1%）の減収となりました。

精麦飼料部門



積極的な営業活動を展開したことにより、製品の出荷数量が増加し、更に原料価格上昇に伴う製品価格の値上げを実施した結果、売上高は27億6千2百万円と前年同期に比べ2億1百万円（7.9%）の増収となりました。

中期経営計画『TTC150 Stage2』

当社グループは、2021年から2023年までの次期中期経営計画『TTC150 Stage2』を策定しました。

Team Torigoe Challenge

TTC150



中期経営計画『TTC150』は、Team Torigoe Challenge の頭文字と、2027年の創業150周年の数字を組み合わせたものです。『TTC150 Stage1』では、穀物事業を推進する組織「グレイン・プログレスチーム」や戦略商品（品質改良剤・日持向上剤および食品素材）の新たな販路開拓の専任組織「マテリアル戦略室」の新設をはじめ、グループ内企業の再編など、持続的に成長するための足場固めを進めてきましたが、新型コロナウイルスの感染拡大による経営環境の激変に直面しました。

2021年よりスタートした『TTC150 Stage2』におきましては、厳しい経営環境下でも持続的な成長を可能とする自己改革の期間と位置づけ、次のような施策を実施してまいります。

1. 営業組織の再編成
2. 営業組織に連動した研究開発体制及び生産拠点の再構築
3. デジタル化による全社的業務改革の推進

グループ会社のご紹介

石橋工業株式会社



石橋工業株式会社（福岡県筑後市）は、麦や飼料などの穀物サイロ貯蔵と麦の加工品販売を通じて、食生活面からの健康づくりに貢献することを目的に、肥沃な筑後平野を潤す豊かな「水」の恵を生かしながら、常に安全、安心な、高い品質の製品を提供しています。

2020年3月に、当社が精麦、飼料、倉庫部門の事業を譲り受け、当社グループとして、新しい石橋工業が誕生しました。これにより、当社が注力している「食食用大麦」をはじめとする穀物事業の更なる需要拡大に向けて営業推進体制を強化しました。



個別財務情報

貸借対照表 (要旨)

(単位：百万円)

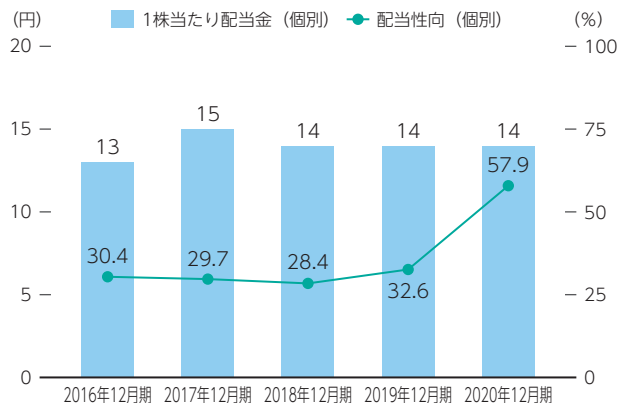
| 科 目 | 当 期 | 前 期 |
|--------------|---------------|---------------|
| | 2020年12月31日現在 | 2019年12月31日現在 |
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | 17,573 | 19,356 |
| 固定資産 | 20,443 | 20,476 |
| 有形固定資産 | 8,057 | 8,283 |
| 無形固定資産 | 65 | 105 |
| 投資その他の資産 | 12,320 | 12,087 |
| 資産合計 | 38,016 | 39,833 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | 3,901 | 3,504 |
| 固定負債 | 2,359 | 3,927 |
| 負債合計 | 6,260 | 7,431 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | 27,027 | 26,790 |
| 資本金 | 2,805 | 2,805 |
| 資本剰余金 | 2,782 | 2,782 |
| 利益剰余金 | 23,565 | 23,328 |
| 自己株式 | △ 2,125 | △ 2,124 |
| 評価・換算差額等 | 4,728 | 5,610 |
| 純資産合計 | 31,755 | 32,401 |
| 負債純資産合計 | 38,016 | 39,833 |

損益計算書 (要旨)

(単位：百万円)

| 科 目 | 当 期 | 前 期 |
|------------|------------------------------|------------------------------|
| | 2020年1月1日から 2020年12月31日まで | 2019年1月1日から 2019年12月31日まで |
| 売上高 | 18,182 | 20,066 |
| 売上原価 | 14,377 | 15,700 |
| 売上総利益 | 3,804 | 4,366 |
| 販売費及び一般管理費 | 3,022 | 3,196 |
| 営業利益 | 782 | 1,169 |
| 営業外収益 | 247 | 246 |
| 営業外費用 | 19 | 23 |
| 経常利益 | 1,010 | 1,391 |
| 特別利益 | — | 145 |
| 特別損失 | 210 | 97 |
| 税引前当期純利益 | 800 | 1,439 |
| 法人税等合計 | 237 | 440 |
| 当期純利益 | 562 | 998 |

● 配当の推移・配当性向 (個別ベース)



(注) 2017年12月期の1株当たり配当金は創業140周年記念配当1円を含んでおります。

連結財務情報

連結貸借対照表 (要旨)

(単位：百万円)

| 科 目 | 当 期 2020年12月31日現在 | 前 期 2019年12月31日現在 |
|--------------|----------------------|----------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | 19,463 | 20,749 |
| 固定資産 | 19,519 | 19,818 |
| 有形固定資産 | 10,270 | 9,725 |
| 無形固定資産 | 307 | 171 |
| 投資その他の資産 | 8,941 | 9,921 |
| 資産合計 | 38,983 | 40,568 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | 4,369 | 3,713 |
| 固定負債 | 2,719 | 4,276 |
| 負債合計 | 7,088 | 7,989 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | 27,137 | 26,935 |
| 資本金 | 2,805 | 2,805 |
| 資本剰余金 | 2,811 | 2,811 |
| 利益剰余金 | 23,646 | 23,444 |
| 自己株式 | △ 2,125 | △ 2,124 |
| その他の包括利益累計額 | 4,728 | 5,610 |
| 非支配株主持分 | 28 | 32 |
| 純資産合計 | 31,895 | 32,578 |
| 負債純資産合計 | 38,983 | 40,568 |

連結損益計算書 (要旨)

(単位：百万円)

| 科 目 | 当 期 2020年1月1日から 2020年12月31日まで | 前 期 2019年1月1日から 2019年12月31日まで |
|----------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| 売上高 | 21,870 | 22,321 |
| 売上原価 | 17,487 | 17,563 |
| 売上総利益 | 4,383 | 4,758 |
| 販売費及び一般管理費 | 3,647 | 3,559 |
| 営業利益 | 736 | 1,198 |
| 営業外収益 | 264 | 251 |
| 営業外費用 | 23 | 26 |
| 経常利益 | 977 | 1,423 |
| 特別利益 | 21 | 147 |
| 特別損失 | 210 | 98 |
| 税金等調整前当期純利益 | 788 | 1,471 |
| 法人税等合計 | 263 | 464 |
| 非支配株主に帰属する 当期純利益 (△は損失) | △ 3 | △ 0 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 527 | 1,007 |

連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

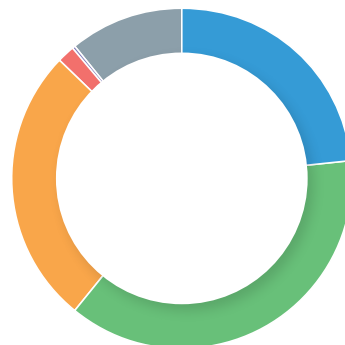
(単位：百万円)

| 科 目 | 当 期 2020年1月1日から 2020年12月31日まで | 前 期 2019年1月1日から 2019年12月31日まで |
|----------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 1,055 | 1,114 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △ 1,958 | △ 500 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △ 832 | △ 911 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 0 | 0 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △ 1,735 | △ 296 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 12,074 | 12,370 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 10,338 | 12,074 |

株式の状況 (2020年12月31日現在)

| | |
|----------|-------------|
| 発行可能株式総数 | 70,000,000株 |
| 発行済株式の総数 | 26,036,374株 |
| 株主数 | 10,883名 |

株式の所有者別分布



| | |
|---------|-------|
| 個人・その他 | 23.6% |
| 金融機関 | 37.3% |
| その他国内法人 | 26.5% |
| 外国人 | 1.7% |
| 証券会社 | 0.2% |
| 自己名義株式 | 10.6% |

大株主 (上位10名)

| 株主名 | 持株数 (千株) |
|--------------------------|----------|
| 有限会社鳥越商店 | 1,420 |
| 三菱商事株式会社 | 1,300 |
| 三井物産株式会社 | 1,300 |
| 株式会社福岡銀行 | 1,162 |
| 株式会社三菱UFJ銀行 | 1,145 |
| 株式会社広島銀行 | 730 |
| 株式会社佐賀銀行 | 630 |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口) | 613 |
| 損害保険ジャパン株式会社 | 567 |
| 三井住友信託銀行株式会社 | 550 |

(注) 上記のほか当社所有の自己株式2,763千株があります。



株主優待のご案内

優待内容

当社の小麦粉を使用した特製「そうめん」 1箱

対象となる株主様

毎年12月31日現在の株主名簿および実質株主名簿に記載された500株 (5単元) 以上の株式を保有していただいている株主様を対象といたします。

贈呈の時期

毎年4月中に発送の予定です。

会社の概要

■ 会社の概要 (2020年12月31日現在)

創業年月日 1877年10月15日
設立年月日 1935年12月24日
資本金 2,805,266千円
営業品目 製粉部門
小麦粉(パン用・めん用・菓子用)、
ライ麦粉、ふすま
ミックス類等加工食品部門
業務用ならびに家庭用ブレミックス、
製パン・製菓用原材料、品質改良剤、
日持向上剤、業務用食品素材、
雑穀加工品、大麦粉
精麦飼料部門
押麦、焼酎用等の原料麦、麦ぬか、圧ぺん麦、
加熱圧ぺんとうもろこし2種混合飼料、
配合飼料

従業員 265名
技術提携等 アメリカのドーン・フーズ社のグループ会社と技術提携、
ドイツのCSM社(ウルマ・シュパッツ)および
そのグループ会社と業務および技術提携、
豊通食料株式会社と継続的売買契約、
アメリカのファイバースター社と業務提携

■ 取締役および監査役 (2021年3月30日現在)

| | | | |
|------------|---|---|-----|
| 代表取締役会長兼社長 | 鳥 | 越 | 徹 |
| 取締役副会長 | 高 | 峰 | 和宏 |
| 取締役常務執行役員 | 中 | 川 | 龍二三 |
| 取締役 | 倉 | 富 | 純男 |
| 取締役 | 酒 | 見 | 俊夫 |
| 常任監査役(常勤) | 池 | 長 | 大五郎 |
| 監査役(常勤) | 小 | 田 | 博之 |
| 監査役 | 秀 | 島 | 正博 |
| 監査役 | 岡 | 崎 | 信介 |

(注) 1. 取締役 倉富純男および同 酒見俊夫の2名は、社外取締役であります。
2. 監査役 秀島正博および同 岡崎信介の2名は、社外監査役であります。
3. 取締役 倉富純男および同 酒見俊夫ならびに監査役 秀島正博および同 岡崎信介を東京証券取引所および福岡証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、両証券取引所に届け出ております。

■ 事業所一覧 (2021年3月30日現在)

本店 福岡県うきは市吉井町276番地の1
本社 福岡市博多区比恵町5番1号
東京事務所 東京都墨田区亀沢4丁目17番12号
仙台営業所 仙台市宮城野区東仙台2丁目9番13号
東京営業所 東京都墨田区亀沢4丁目17番12号
名古屋営業所 名古屋市名東区一社2丁目10番地
大阪営業所 大阪府泉佐野市住吉町27番地の1
広島営業所 広島県安芸郡坂町植田1丁目5番1号
福岡営業所 福岡市博多区比恵町5番1号
グレイ・カウステーム 東京都墨田区亀沢4丁目17番12号
マテリアル戦略室 東京都墨田区亀沢4丁目17番12号
精麦カンパニー [製造工場を含む]
福岡県うきは市吉井町276番地の1
吉井工場 (ライ麦製粉工場)
福岡県うきは市吉井町276番地の1
福岡工場 (製粉工場)
福岡市東区箱崎ふ頭6丁目8番8号
広島工場 (製粉工場)
広島県安芸郡坂町植田1丁目5番1号
大阪工場 (ミックス工場)
大阪府泉佐野市住吉町27番地の1
静岡工場 (製粉(小麦粉・ライ麦粉)、加工食品工場)
静岡県焼津市飯淵1431番地の1
東京工場 (ミックス工場)
千葉県船橋市高瀬町21番8号

株主メモ

| | |
|-----------------|---|
| 事業年度 | 毎年1月1日から12月31日まで |
| 定時株主総会 | 毎年3月下旬 |
| 基準日 | 毎年12月31日 |
| 定時株主総会・期末配当 | |
| 株主名簿管理人 | 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 |
| 特別口座の口座管理機関 | 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 |
| 郵便物送付先 | 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 |
| (電話照会先) | TEL 0120-782-031 (フリーダイヤル) |
| 公告掲載のホームページアドレス | http://www.the-torigoe.co.jp/ |

お知らせ

・住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

・未払配当金の支払について

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

・「配当金計算書」について

配当金支払いの際送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。

ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われますので、お取引の証券会社等にご確認をお願いします。

なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいております。

※確定申告をなされる株主様は、大切に保管ください。

THE TORIGOE CO., LTD.